

A2「西穂独標に登って、飛騨山脈の雄大な歴史を知る」要項

*年間計画では、焼岳を予定していましたが、西穂独標（2,701m）に変更しました

1 ねらい 西穂独標に登り、焼岳や笠ヶ岳そして穂高連峰の成り立ちを知るとともに、梓川水系の悠久の歴史をひも解く

2 期 日 10月4日（金）～5日（土）

3 講習場所 新穂高ロープウェイしらかば平駅～（ロープウェイ利用）
～西穂高口駅～西穂山荘～西穂独標

4 受講対象 夏山登山経験者で、標高差300メートルを
1時間程度で登ることができる方 15名

5 講 師 原山 智氏（信州大学名誉教授・理学部特任教授）

6 日 程

【10月4日（金）】

・受付 8:50～9:00 新穂高ロープウェイ しらかば平駅 ※

※ 鍋平駐車場の横、第2ロープウェイ乗り場です。

新穂高温泉駅から第1ロープウェイ乗車、または車で直接、鍋平駐車場へ

・開講式 9:00～9:10

・新穂高ロープウェイしらかば平駅～（ロープウェイ）～ 西穂高口駅 → 西穂山荘

→ 割谷山方面往復 → 西穂山荘 <西穂山荘泊>

*登山中および山荘にて講義あり

【10月5日（土）】

・西穂山荘 → 西穂独標 → 西穂山荘 → 西穂高口駅～（ロープウェイ）～しらかば平駅

*登山中の講義あり

・閉講式 14:30 ～ 14:50

・解散 15:00 （新穂高ロープウェイしらかば平駅 解散）

7 参加料 16,000円（保険料含む）

* 上記とは別に、【ロープウェイ代※往復 2,800円及び山小屋宿泊代 10,200円1泊2食】は現地にて支払いが必要。※詳細はお申込み後にご連絡します

* ロープウェイ利用時、荷物が6kgを超える場合は荷物券（400円）が必要

* 2日間の行動食（昼食のかわり）は各自用意

* 2日目の昼食（1,000円）は注文可 申し込み時に要連絡

8 服装・持ち物

・秋山登山用の服装・登山靴・ザック（あればザックカバー）・ストック（あれば）

・雨具（透湿防水素材のセパレートタイプ）・防寒着（フリース、ダウン等）

・着替え一式（下着、靴下など）・タオル・手袋・帽子

・水筒（ペットボトル、魔法瓶など 1日目飲む分持参）

*2日目の水は小屋で補給可（無料）

・ヘッドランプ ・サングラス（必要あれば）

・2日間分の行動食（昼食のかわり）

・その他（カメラ・メモ帳・筆記用具・健康保険証・お金等）



9 申し込み及び締めきり

要項末尾の申込書の必要事項を、ホームページから申し込む。FAXでの申し込みも可能。申し込み締め切りは、**9月20日（金）**先着順にて受付

* 締め切り日前でも、定員に達した場合は、申し込みをお断りする場合があります。

10 その他

- (1)受講料は、当日受付にてお支払い下さい。
- (2)受講を取り消される場合はすみやかに連絡して下さい。尚、当日キャンセルの場合は参加費の50パーセント、3日前から前日のキャンセルの場合は30パーセントのキャンセル料が発生します。
- (3)駐車場は時間帯によっては満車になることもあります。
- (4)天候の状況などにより日程の一部を変更する場合があります。

11 問い合わせ先

★長野県山岳総合センター 〒398-0002 長野県大町市大町8056-1

【電話】(0261) 22-2773 【FAX】(0261) 22-5444

【HP】 <http://www.sangakusogocenter.com/>

【E-mail】 info@sangakusogocenter.com

2019（令和元）年度 長野県山岳総合センター 安全登山講座 A2「西穂独標に登って、飛騨山脈の雄大な歴史を知る」 受講申込書

フリガナ 氏 名		性 別		生年月日 年 月 日 歳
住所 〒				
電話番号		携帯番号		
緊急連絡先 氏名	続柄	TEL		
5日（土） 昼食弁当の予約		【 要 ・ 不要 】		
【連絡事項】（心配なこと、不明なこと、希望等がありましたらお書きください）				

ご記入いただいた個人情報は、プライバシー保護のため当講習以外の目的での使用は致しません